

平成25年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月2日

上場取引所 東

上場会社名 オプテックス・エフエー(株)

コード番号 6661 URL <http://www.optex-fa.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小國 勇

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門統括

(氏名) 坂口 誠邦

TEL 075-325-2930

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日

平成25年9月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第2四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第2四半期	2,166	2.4	140	9.4	133	2.0	81	28.3
24年12月期第2四半期	2,115	△11.7	128	△58.1	130	△59.9	63	△66.6

(注) 包括利益 25年12月期第2四半期 125百万円 (55.1%) 24年12月期第2四半期 80百万円 (△58.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第2四半期	16.21	—
24年12月期第2四半期	12.65	12.63

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第2四半期	3,392	2,693	79.0
24年12月期	3,203	2,614	81.3

(参考) 自己資本 25年12月期第2四半期 2,679百万円 24年12月期 2,604百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	10.00	—	10.00	20.00
25年12月期	—	10.00	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

連結子会社である日本エフ・エーシステム株式会社は、平成25年7月1日をもって当社に吸収合併されておりますので、平成25年12月期は非連結となります。平成25年12月期の業績予想(非連結)につきましては、平成25年7月25日発表の「非連結決算への移行に伴う平成25年12月期業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年12月期2Q	5,009,000 株	24年12月期	5,009,000 株
25年12月期2Q	— 株	24年12月期	— 株
25年12月期2Q	5,009,000 株	24年12月期2Q	5,003,259 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的に判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、金融緩和に伴う円安を背景に輸出企業を中心として株価の上昇や企業収益の回復がみられ、緩やかな回復傾向となりました。しかしながら、欧州では引き続き景気の低迷が続き、中国経済の成長鈍化等の懸念もあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの属する制御機器業界におきましても、海外では、欧州での金融不安の影響、中国における景気減速による設備投資抑制の影響を受け、設備投資需要は伸び悩みました。国内においても、物流、工作機械、自動車関連業界で設備投資需要の持ち直しはあるものの、電子部品、半導体、液晶関連の設備投資需要は低調に推移いたしました。

このような経営環境の中で当社グループは、「高品質、だけど低価格。」を営業方針とし、国内・海外（新興国）での新規顧客の開拓、同業他社との協業など積極的な営業活動を展開するとともに、多様化する顧客ニーズに対応すべく新製品の開発にも注力し、業績の向上に努めてまいりました。

以上の結果、当社グループの第2四半期連結累計期間の売上高は、21億66百万円（前年同期比2.4%増）、営業利益140百万円（同9.4%増）、経常利益133百万円（同2.0%増）、四半期純利益81百万円（同28.3%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

（資産の部）

当第2四半期連結会計期間末の総資産の残高は、前連結会計年度末と比較して1億89百万円増加し、33億92百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が73百万円、売上債権が74百万円増加したことによるものです。

（負債及び純資産の部）

当第2四半期連結会計期間末の負債の残高は、前連結会計年度末と比較して1億9百万円増加し、6億99百万円となりました。主な要因は、買掛金が72百万円増加したことによるものです。純資産の残高は、前連結会計年度末と比較して79百万円増加し、26億93百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末と比較して73百万円増加し、8億4百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は、1億38百万円（前年同四半期は31百万円の収入）となりました。これは主に、売上債権の増加74百万円及びたな卸資産の増加24百万円により資金が減少しましたが、税金等調整前四半期純利益1億31百万円及び仕入債務の増加72百万円による資金の増加があったことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は、14百万円（前年同四半期は37百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得15百万円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により使用した資金は、50百万円（前年同四半期は57百万円の支出）となりました。これは主に、配当金の支払50百万円によるものです。

(3) 業績予想（非連結）に関する定性的情報

平成25年7月25日に公表いたしました通期業績予想から変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	731,685	804,809
受取手形及び売掛金	948,119	1,022,900
製品	224,806	265,365
仕掛品	6,631	11,204
原材料及び貯蔵品	139,725	119,126
繰延税金資産	33,517	30,935
その他	164,083	162,023
貸倒引当金	△30	△616
流動資産合計	2,248,539	2,415,748
固定資産		
有形固定資産	63,677	61,760
無形固定資産		
ソフトウェア	38,175	27,586
その他	1,988	1,089
無形固定資産合計	40,164	28,675
投資その他の資産		
投資有価証券	670,517	733,611
繰延税金資産	114,966	87,929
その他	65,732	65,229
投資その他の資産合計	851,216	886,770
固定資産合計	955,058	977,206
資産合計	3,203,597	3,392,954
負債の部		
流動負債		
買掛金	198,352	270,733
未払法人税等	43,969	49,040
賞与引当金	15,499	16,375
役員賞与引当金	—	1,950
その他	133,263	147,820
流動負債合計	391,084	485,920
固定負債		
退職給付引当金	111,753	121,065
役員退職慰労引当金	86,675	92,354
固定負債合計	198,428	213,419
負債合計	589,512	699,339

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	553,241	553,241
資本剰余金	560,814	560,814
利益剰余金	1,564,003	1,595,110
株主資本合計	2,678,059	2,709,166
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△73,722	△29,744
その他の包括利益累計額合計	△73,722	△29,744
新株予約権	9,748	14,192
純資産合計	2,614,085	2,693,615
負債純資産合計	3,203,597	3,392,954

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	2,115,025	2,166,649
売上原価	1,211,867	1,222,613
売上総利益	903,158	944,035
販売費及び一般管理費	774,872	803,672
営業利益	128,286	140,362
営業外収益		
受取利息	978	831
受取配当金	171	174
技術指導料	2,400	2,400
その他	827	433
営業外収益合計	4,377	3,839
営業外費用		
売上割引	1,329	1,477
持分法による投資損失	468	4,972
為替差損	—	4,203
その他	0	20
営業外費用合計	1,798	10,674
経常利益	130,865	133,527
特別損失		
減損損失	—	1,399
固定資産除却損	105	284
特別損失合計	105	1,684
税金等調整前四半期純利益	130,759	131,842
法人税、住民税及び事業税	68,155	45,114
法人税等調整額	△690	5,530
法人税等合計	67,465	50,645
少数株主損益調整前四半期純利益	63,294	81,197
四半期純利益	63,294	81,197

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	63,294	81,197
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,429	43,978
その他の包括利益合計	17,429	43,978
四半期包括利益	80,724	125,175
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	80,724	125,175

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	130,759	131,842
減価償却費	39,954	24,971
減損損失	—	1,399
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,190	875
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	1,950
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	8,832	9,312
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5,679	5,679
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△127	586
受取利息及び受取配当金	△1,149	△1,005
持分法による投資損益 (△は益)	468	4,972
固定資産除売却損益 (△は益)	105	284
売上債権の増減額 (△は増加)	△139,940	△74,781
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△72,275	△24,532
仕入債務の増減額 (△は減少)	101,069	72,380
未収消費税等の増減額 (△は増加)	31,982	44,112
その他	△8,898	△20,742
小計	97,650	177,304
利息及び配当金の受取額	929	737
法人税等の支払額	△67,504	△40,020
営業活動によるキャッシュ・フロー	31,075	138,021
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△33,796	△15,207
無形固定資産の取得による支出	△1,374	—
投資有価証券の売却による収入	1	—
貸付けによる支出	△3,000	—
貸付金の回収による収入	900	400
投資活動によるキャッシュ・フロー	△37,269	△14,807
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	2,441	—
配当金の支払額	△60,019	△50,090
財務活動によるキャッシュ・フロー	△57,577	△50,090
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△63,771	73,123
現金及び現金同等物の期首残高	832,387	731,685
現金及び現金同等物の四半期末残高	768,615	804,809

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。